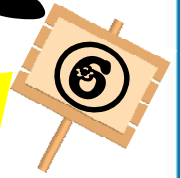


ごみが処理されるまで

～空へとつづく「ごみ」のたび～



「ごみ」の重さをはかります

施設のなかへい、一番最初にすることは、重さを調べる事です。

これを『計量』と言います。

この施設の計量器は10Kg単位で計量ができます。

ごみの計量は、ごみ処理の最も重要な仕事です。ごみの重さに基づいて、処理料金が決まったり、各町の負担金が決まります。

はんにようしゃりよう 搬入車両の計量 けいりよう

①計量機に進みます。



②計量機の上に乗ります。



③登録車両は受付機でカードを
入れ受付します。



④重さを計ります。重さが画面に
表示されます。



⑤重さを示す計量票をもらいま
す。初めての車両や直接搬入車
両はごみをなげた後にもう一度

⑥重さを計り終わったら、信号の色
が変わり、青信号になったら前進し
ます。



⑦ごみ投入場所に発進します。



ごみの重さを計る事
は、ごみ処理をする上
で一番の基本です。



計量票	
日時	21年 7月 4日 16時 25分
車番	000201 回数 17
所属	1 根空清掃センター
種別	2 家庭系
地区	1 赤坂町
総重	11810kg
風袋	7180kg
正味	4630kg
単価	
料金	

根空北部廃棄物処理広域連合
署名

